

個別調査の仕様

流量調査

[超音波水位検出器+セキ]

目的と内容 区分された対象地域の管渠を流下する下水流量を連続的に測定することにより、不明水を含む下水の基本量を定量する。このデータを基に、晴雨天比較や給水量調査との組み合わせにより、雨水浸入水量の推定と相互の比較を行う。又、深夜流量と給水量調査から地下水浸入水量を推定する。

特記:

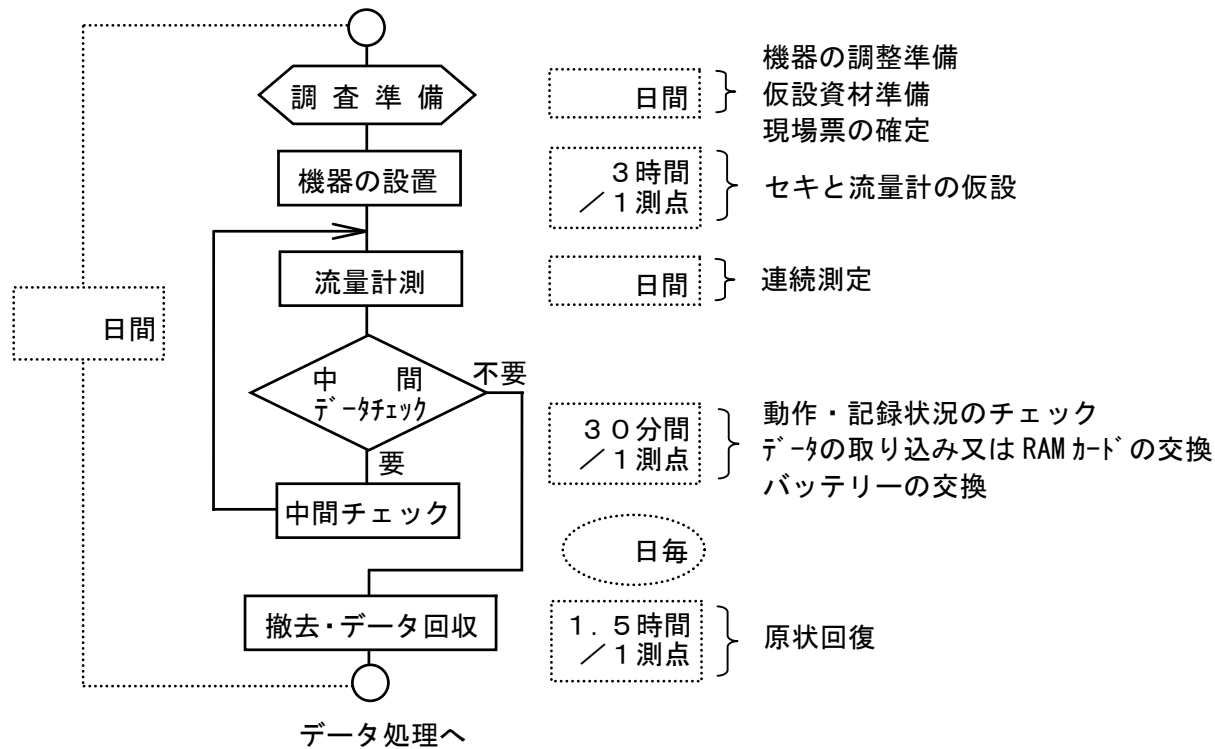
全体構成 測点数: _____
 調査位置: _____
 調査期間: 月 日 () ~ 月 () 日間

各測点毎の仕様

作業構成

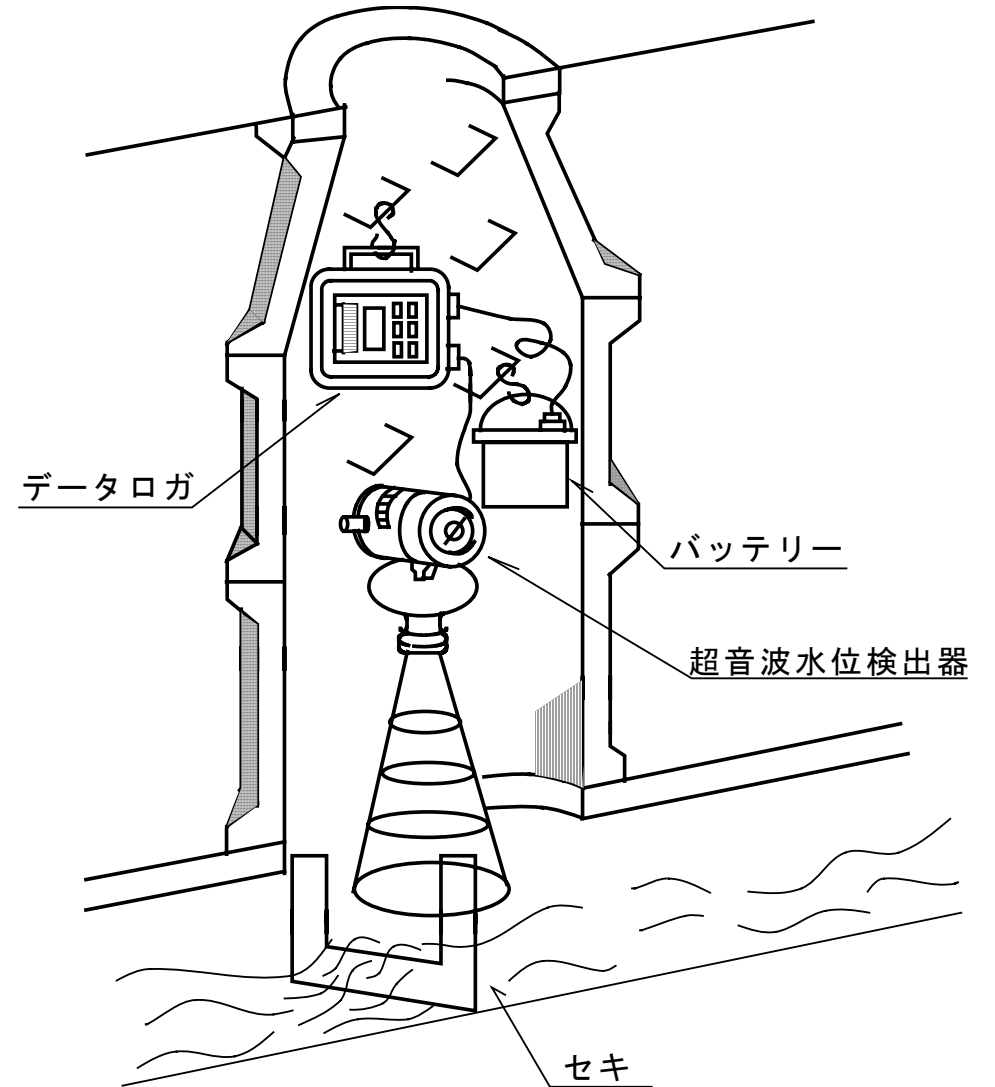
作業人員

計画準備作業より



特記:

調査作業図



機器構成			
名称	内容	精度	関連資料
流量計	水位検出型 超音波式 水位計+演算器+指示記録計+積算器	±2% 総合	
各種セキ	三角セキ (22.5° ~ 90°) 四角セキ (切り欠き幅20cm以上) 台形セキ、全幅セキ	±1.5%	塩ビ製